

JGN2 イベント利用報告書

イベント番号(イベント-248)

提出日 2008年 2月 14日
申請者 岩手県立大学・香川大学

1. イベント名

母性看護とお産文化の情報化

～香川と岩手・大学と地域・看護と福祉をつなぐ遠隔講義～ in かがわ&いわて

2. イベント概要

(1) 開催日：2007年12月21日(金)

(2) 開催地：

香川大学会場：香川大学医学部看護学科 マルチメディア室

岩手県立大学会場：岩手県立大学地域連携研究センター プレゼンテーション室

(3) プログラム：下記の通り

14:40～14:45	挨拶・遠隔講義の意義と位置づけ コラボレ-タ-自己紹介・地域性	香川大学 内藤直子教授 岩手県立大学 福島裕子准教授 岩手県立大学 武田 学部長
14:45～14:50	JGNII の活用について	香川大学 原量宏教授 岩手県立大学 小川晃子准教授 岩手県立大学 佐々木淳准教授
	< 第一部 学生対象遠隔講義 >	
14:50～15:00	1. 香川のお産文化と情報化	内藤直子教授
15:00～15:10	岩手のお産文化と情報化	福島裕子准教授
15:10～15:17	2. 香川県の産科医療の現状	佐々木睦子准教授
15:18～15:28	岩手県遠野市営助産院の取り組み (TV会議)	ねっと・ゆりかご 菊池幸枝助産師
15:29～15:31	香川県ほっこ助産院の取り組み	ほっこ助産院 真鍋由紀子助産師
15:32～15:38	3. 学生プレゼンテーション・香川から 助産院で出産した母親の出産体 験における満足度の検討 助産院の夫立ち会い分娩の思い	香川大学医学部看護学科4年 鈴木恵理子, 小野浩美 島袋まどか, 古庄香織 荒木由希子, 井原由美子
15:39～15:44	学生プレゼンテーション・岩手から	岩手県立大学看護学部4年
15:45～15:50	助産院と総合病院の助産師意識 4. 学生の質疑応答	小山田理恵子
	< 第二部 香川と岩手の情報化 >	
15:51～15:56	1. かがわ遠隔医療ネットワーク	原量宏教授
15:57～16:07	2. 遠野市における医療・看護・福祉 の情報化	小川晃子准教授 佐々木淳准教授
16:08～16:13	3. 遠野市モバイル遠隔健診利用者の 声	菊池幸枝助産師
16:14～16:18	参加者の意見	学生を中心に数名から
16:18～16:20	全体まとめ	内藤直子教授 福島裕子准教授

3. JGN2 利用の概要

(1) 日程

2007 年 12 月 20 日 9:00~12:00 接続試験
21 日 9:00~16:00 本番接続

(2) 概要

- ・香川大学医学部～岩手県立大学は、映像伝送装置（DV-CUBE）と JGN を用いてポイント・ポイント接続〔帯域は 40 Mbps 程度〕を行った。
- ・一般のインターネット回線と TV 会議ソフトを用いて遠野市助産施設と接続した。
- ・TV 会議の画面も JGN で双方向に転送した。

4. イベント参加人数 合計 111 名

- ・香川大学会場 約 68 名
- ・岩手県立大学会場 約 43 名

5. 実施の評価等

- ・事前調整を十分に行ったため、当日の講義の映像、音声とも良好であった。
- ・JGN を用いた場合、TV 会議システムとの画像、音声の品質と比較し、歴然とした差があり、高速回線の有効性を確認した。
- ・通信環境よりも香川と岩手の助産文化を比較する等のイベント内容が興味深いものであり、その趣旨は十分達成できた。
- ・このようなイベントは一時的に行うよりも継続的に行うことで価値が高いものになる。そのためには、安価な機器で容易に接続できるようにすることが必要である。

6. 開催模様

下記の通り盛況であった。



写真 1 岩手県立大学会場の様子



写真2 岩手県立大学からの講演の様（岩手県立大学会場）



写真3 香川大学からの講演の様（岩手県立大学会場）



写真4 香川大学の様子（インターネットTV会議とJGNによる映像画面）



写真5 香川大学の様子（岩手県遠野市助産施設との意見交換）